

エコパルなごや 秋号 VOL.60

かんきょうをたのしく学ぶ

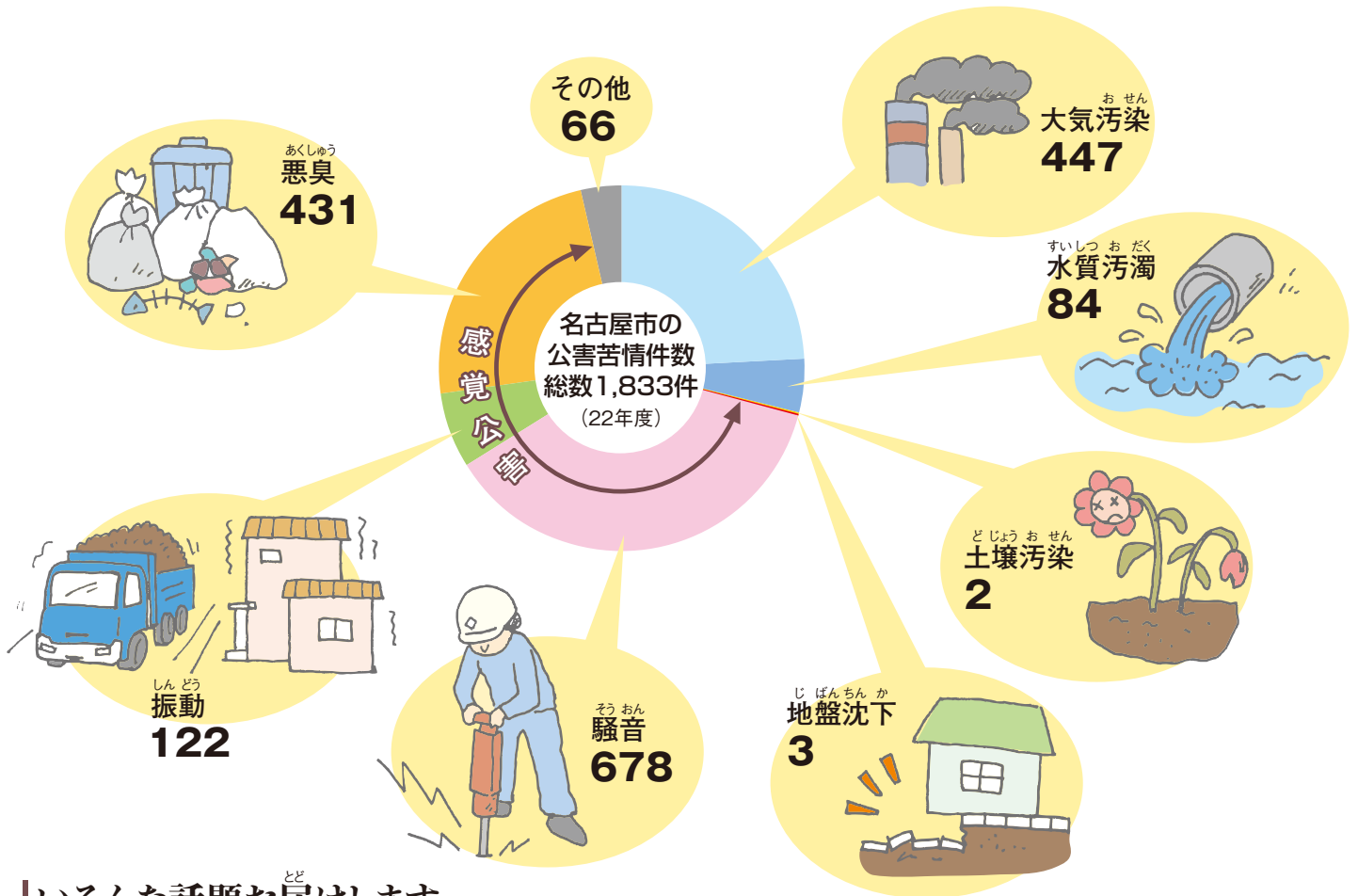
特集 人の感覚について考えよう

感覚とは、見たり、聞いたり、嗅いだり、味わったり、触ったりして生活していく中で、そこから得た刺激を感じる働きと、それによって起きる意識のことです。

この感覚機能を引きだす刺激には、味や、におい、音、色、温度などがあげられますが、これらは、私たちのまわり、すなわち環境からの情報です。これらの音やにおいや味覚などに対する人の受け止め方には、それぞれ個人差があります。自分が好きだから、平気だからといって、他の人が全ていいとは限りません。

名古屋市の公害の苦情の中で一番多いのは、感覚公害です。感覚公害とは、悪臭、騒音、振動など人の感覚を刺激して、不快感やうるささとして受け止められる公害(環境汚染)です。

今回は、この感覚(五感：視覚、味覚、嗅覚、聴覚、皮膚感覚)について考えてみましょう。



いろいろな話題お届けします。

特集 人の感覚について考えよう

なごや環境大学 ガイドブック後期号の紹介、講座の参加者募集

エコパルNEWS マンスリー企画展示、特別ワークショップの参加者募集

エコパルNEWS

マンスリー企画展示



企業やNPO団体の環境問題に関する取り組みを紹介する展示コーナーです。月ごとに展示内容が変わりますので、毎月様々な展示をお楽しみいただけます。

10月 **テーマ**
みんなで守ろう
なごやのいきものたち

【出展者】生物多様性センター
【内容】生物多様性の紹介や、なごやの生き物やパネルを展示します。

11月 **テーマ**
身近な海の生き物たち
(伊勢湾・三河湾)

【出展者】伊勢・三河湾流域ネットワーク
【内容】伊勢湾・三河湾に住む生き物たちのパネル展示。

12月 **テーマ**
環境にやさしい取り組み、
緑のカーテン

【出展者】南東部公害対策担当
【内容】天白区で行なわれた緑のカーテンに関する授業とコンテスト結果をパネル展示により紹介。



特別ワークショップ

楽しく工作をしながら環境問題について学びます。

お申し込みはエコパルなごや(下記の連絡先に TEL・FAX・E-mail)まで♪
どのイベントも当日飛び入り参加もできます☆(募集定員に満たない場合に限りです。)

バナナペーパー

日時 10月15日(土)、
23日(日)、29日(土)
10:00~10:50

定員 30人 **費用** 無料

持ち物 フェイスタオル1枚
(35cm×75cm程度)、
クリアファイル1枚



なごやのカメを学ぼう

日時 10月16日(日)
10:30~11:30

定員 40人 **費用** 無料

内容 なごやのカメについて、
ふれあいながら学べる講
座です。



クリスマスシーグラスライト

日時 11月19日(土)
10:00~12:00

定員 20人 **費用** 300円

内容 南知多の海辺で拾ったシー
グラスを使って、クリスマス
向けのライトを作ります。



他にも環境について学べる施設があるよ!

名古屋市リサイクル推進センター

名古屋市リサイクル推進センターは、不用品の交換をすすめたり、3R(リデュース:発生抑制、リユース:再使用、リサイクル:再生利用)に関する図書を貸出したり、みなさんが3Rを進めるためのいろいろな手助けをしています。

所在地 〒460-0011 名古屋市中区大須四丁目11-15先 地下鉄上前津地下街
アクセス 地下鉄「上前津」駅 名城線北改札口を出てすぐ
電話 052-251-5300 FAX052-251-5308
E-mail recycle@ppp.bekkoame.ne.jp
URL http://www.nagoya-recycle.or.jp/
開館時間 午前10時~午後6時
休館日 毎週月曜日、年末年始(12月29日~1月3日)

名古屋市環境学習センター エコパルなごや

お問い合わせ TEL 052-223-1066 FAX 052-223-4199
http://www.ecopal.city.nagoya.jp/ E-mail: a2231066@kankyokuyoku.city.nagoya.lg.jp

この情報誌は、古紙ハルバ配合率70%・白色度70%の再生紙を使用しています。

〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目23番13号
伏見ライフプラザ13階(地下鉄東山線・鶴舞線の伏見駅6番出口徒歩5分)
■開館時間/午前9時30分~午後5時 ■入館料/無料
■休館日/毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は直後の平日)
年末年始(12月29日~1月3日)

